

特別展資料説明会&現地見学会②

1. イベント概要

期日：平成29年11月3日（金） 13：00～16：00
 会場：信濃川大河津資料館及び大河津分水公園
 内容：秋の特別展の展示解説と大河津分水工事にまつわる石碑の解説。
 主催者：信濃川河川事務所 参加者数：4人



100年前の大河津分水工事

主な展示物

- 【展示物1】 大正11年（1916年）の工事現場の様子を写した写真。当時の労働者や機械の様子が見える。
- 【展示物2】 大正11年（1916年）の工事現場の様子を写した写真。当時の労働者や機械の様子が見える。
- 【展示物3】 大正11年（1916年）の工事現場の様子を写した写真。当時の労働者や機械の様子が見える。
- 【展示物4】 大正11年（1916年）の工事現場の様子を写した写真。当時の労働者や機械の様子が見える。

資料解説&現地見学会

【日時】 第1回 10/14（土）16時～19時
 第2回 11/3（金）13時～16時

【料金】 無料
 【定員】 先着20名
 【集合】 信濃川大河津資料館
 【解散】 解散は、各参加者の都合に合わせて実施します。
 【申込】 信濃川河川事務所
 ※申し込み締切は、10月20日（金）です。
 ※参加費も、M31にてお申し込みください。

氏名	お名前	お名前	お名前	お名前	代表者の連絡先電話番号
第1回		第1回		第1回	
第2回		第2回		第2回	
第3回		第3回		第3回	
第4回		第4回		第4回	

送信先 FAX: 0258-33-8168 E-mail: shinano@hrr.mlit.go.jp



掘削時に使用されたエキスカベーターの仕組みについての解説。

2. イベント状況

信濃川大河津資料館を会場に開催中の特別展について、展示している実物資料を解説したほか、期日限定で特別に貴重資料も公開しました。外へ出たの石碑巡りは好天に恵まれ、石碑ひとつひとつを丁寧に解説し、記された言葉の意味などを皆さんと考えました。



大正11年の大河津分水通水を報じる新聞記事。当時の写真や別の資料と合わせて解説することで工事の苦労や通水の歓喜が見えてきます。



この日限定で「富樫万吉肖像画」を公開しました。ご子息から寄贈いただいた約100年前の貴重な資料で参加者も驚かされていました。



後半は信濃川大河津資料館周辺の石碑巡り。大正13年に建立された「信濃川治水紀功碑」は大河津分水工事の経緯が記されています。



登録有形文化財「洗堰」をくぐり、洗堰の構造なども解説しました。



参加者の声

信濃川大河津資料館の外にあるポスターを見て、興味を持ち参加しました。このような企画に参加するのは初めてです。丁寧な解説でとても面白いです。また、貴重な資料も見ることができてよい経験になりました。